

AU 代表部経済月報(2023 年 1 月)

アフリカ全般(日付順)

- AUC、カザフスタンとの協力強化に関心。(10 日、Kazinform)
- 中国の秦康外相は 11 日、ファキ・AUC・委員長と会談。(11 日、AU 事務局)
- 東アフリカ共同体加盟国間の貿易は成長を続け、昨年 9 月までに 101 億 7000 万米ドルを記録。(14 日、All Africa)
- ニジェール共和国・元首相でもあるマヤキ AUDA-NEPAD 前長官を AU 食料システム担当特使に任命。(21 日、AU 事務局)
- アフリカの国内総生産(GDP)は 2023 年から 24 年にかけて 4%成長すると予測されている。(23 日、Nation Africa)
- AU、エジプトがアフリカ宇宙庁のホストとなる協定に署名。(24 日、Twitter)
- 2023 年の EU の人道的予算の約 40%がアフリカに向けられる。(24 日、News24)
- IMF は、エチオピアとアンゴラ経済がケニアを追い抜くと予測。(25 日、Business Daily Africa)

アフリカ各国(日付順)

- ブルキナファソ、フランス大使を追放。(3 日、lemonde)
- ジンバブエ、すべてのリチウムの輸出を禁止。(3 日、Africa News)
- スーダン、2022 年に過去最高の金生産量を記録。(5 日、Africa News)
- ナイジェリア、2023 年半ばまでにガソリン補助金を 75 億ドル支出する。(5 日、reuters)
- ソマリランド、初の石油発見を発表。(9 日、The Star)
- ウガンダ、4 ヶ月の流行後、エボラ出血熱の終息を宣言。(11 日、Nation)
- NASA のロケット、ジンバブエとウガンダの衛星を初めて宇宙へ。(11 日、Africa News)
- ジブチ、アフリカ初のロケット発射場を建設する計画。(12 日 Star)
- ウガンダ、中国による長年の無策の後、鉄道の建設にトルコ企業を選択。(12 日、AA)
- ベナン、中国と債務の一部免除に関する MoU に署名し、二国間関係を強化。(15 日、Africa News)
- ウガンダ、中国と共同言語センターを開設。(20 日、Monitor)
- ナイジェリア、ラゴスに 10 億ドルをかけて中国が建設した深海港をオープン。(24 日、reuters)
- ウガンダ、石油掘削開始。(26 日、Africa News)

保健(日付順)

- マラウイ、コレラ発生で 620 人が死亡。(3 日、The East Africa)
- M 痘は新規死亡例 7 例、新規症例数 106 例で致死率 18%。(10 日、アフリカ CDC 事務局)
- アフリカ CDC の Autonomy に関し(昨年 7 月開催の Mid-year coordination meeting で New Statute が発表された)、今後、Full Autonomy 組織として活動できるよう、これらを実現していくための決定を近々開催される AU Summit で促す。(10 日、アフリカ CDC)
- マラウイのコレラワクチンが底をつき、死者は 1000 人に。(24 日、VOA)

AfCFTA(日付順)

- AfCFTA は、若者にとって、起業家精神を通じてアフリカの工業化と経済転換を加速する機会であると若者指導者により述べられた。(16 日、ECA 事務局)

以上